

## 第 82回 JAMSNET-USA 定例会議団体活動報告

### 2026 年 5 月～8 月

Asian Against Domestic Abuse, Inc.

#### 2026 年 7 月 AADA 活動報告書

団体名: Asians Against Domestic Abuse, Inc.

報告期間: 2026 年 5 月 1 日 - 2026 年 7 月 31 日

##### 1. 研修活動

以下の Professional Training に職員が参加し、専門知識・支援技術の向上およびサービスの質の向上に努めた。

| Date | Name                                                        | Organizer                                                     | Venue     |
|------|-------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------|
| 5/5  | Unpacking Oppression Within AANHPI Communities              | Healing Equity United                                         | Online    |
| 5/8  | Moving From Response to Referral: Making Warm Connections   | Harris County Domestic Violence Coordinating Council (HCDVCC) | Online    |
| 5/15 | Mental Health First Aid Class                               | TEXANA                                                        | Online    |
| 5/20 | Supporting Bilingual Staff: Managing Dual Roles and Burnout | ITARC (Interpretation Technical Assistance Center)            | Online    |
| 6/12 | Listen To Me: Communication and Collaboration               | HCDVCC                                                        | Online    |
| 6/25 | CSSP Regional meeting                                       | Center for the Study of Social Policy (CSSP)                  | In person |
| 7/30 | Child Marriage Prevention Act of 2026                       | Tahirih Justice Center                                        | Online    |

##### 2. 広報活動・アウトリーチ

- 6/6 JMTX seminar #9

JMTX のセミナーにて、AADA の活動について説明する時間をいただいた。聴衆に対し、支援を必要とする方への AADA の活動周知および寄付を依頼した。

- 6/6 AADA-JP 第 1 回 Webinar

「アメリカでの離婚と自立：知らないで困るお金と準備」というタイトルで女性の自立をテーマにしたセミナーを主催。アメリカ・日本以外の地域を含め 100 名近い参加希望があり、好評を得た。今後も継続して企画・開催する予定。

##### 3. その他

以下の団体と面談を行い、コラボレーションの可能性を検討した

- Paris Foundation
- WHAM
- Leonel J. Castillo Community Center
- Fort Bend Women's center

## Apple Time

2026年5月から8月

### 5月 公園で遊びながらおしゃべり会

小さいお子さんをお持ちのお母さんたちからの「子ども達と一緒に遊ばせたい」というリクエストをもとに開催。子供たちは自分たちのペースで遊び、一緒に食事をし、親子共にリラックスして交流ができた。

### 6月 Family BBQ

開催地のウエストチェスターを中心に、ニュージャージーやコネチカット、マンハッタンの会員さんたちも参加して総勢63名で夏の週末に家族みんなでBBQを楽しみました。なかなか交流する機会がないお父さんたちがBBQを焼きながら談笑し、子どもたちが一緒になって遊びまわり、綿菓子づくりやスモアもみんなで楽しんだ。恒例のスイカ割りには小さな子から大きな子までワクワクしながらも真剣に取り組み、一方みんなで声をあわせて応援する楽しさを味わった。子供たちが自然とほかの子の面倒をみ、お父さん・お母さんたちがほかの家族の子供に助けの手をさしのべ、Apple Timeが一つの大きなファミリーとなるイベントとなった。

### 6月 会員の送別会

学校の年度が終了するこの時期に日本に本帰国する会員をかこんで、ニュージャージーとウエストチェスターで送別会を開催。久しぶりのポットラックでの集まりでより親密感が深まった感があった。日本でのこれからの生活や学校の心配ごとなどを話した。

Apple Time Japanのメンバーのサポートが今後の大きな力となることと思う。

### 8月 夏休みおしゃべり会

夏休み中は普段と違うスケジュールとなることから、学校や住まいの地区から大きく広げてウエストチェスター、ニュージャージー、コネチカット、ニューヨーク市の境界を越えてみんなが集まって、普段なかなか会えないメンバーの親交をはかった。働いているお母さんたちもいることから、昼間の時間帯だけではなく、夜のおしゃべり会をマンハッタンで開催。対面で久しぶりに会うメンバーもあり、直にあって話すことの大切さを痛感した。今後は地域にこだわらず、積極的に交流をする機会を増やしていきたいと思う。

## フィラデルフィア日本人会

### 1. 英語茶話会

第2回目は4月15日に開催。こちらも5名が参加し、「AI ツールをどのように活用しているか、その感想、そして将来的な影響や懸念点について」の意見交換が活発に行われた。

第3回目は6月24日に開催され、5名が参加した。テーマは「孫達への期待と将来への不安について」だった。

### 2. 昼食会

お食事を囲みながら、会員同士楽しく語り合う交流の場として、5月6日に昼食会を実施。合計で13名のメンバーが参加し、最近の日本並びに世界情報やそれぞれの近状を報告しあう場となった。

### 3. 日米ビジネス戦略アドバイザー・大村直樹氏によるセミナー

「あなたの経験はアメリカで正しく売れていますか？」と題し、日米ビジネス戦略アドバイザー・大村直樹氏によるセミナーを7月18日に開催。当日は17名が参加し、単なる転職テクニックではなく、自分のキャリアをアメリカ社会が求める「成果言語」へと落とし込むための「価値翻訳」の具体的な手法を学ぶことができた。

## APICHA

APICHA Community Health Center では、例年の如く今年も、6月28日（日曜日）に Manhattan Pride Festival に参加しました。113 4th Avenue のブースにて LGBTQ の方達や一般参加者の方達に医療サービスに関する紹介をしました。ブースに来て頂いた方に、T-shirt 等、数々のプレゼントを配布しました。Activity として、おり紙に自分へのメッセージを書いてもらいパネルにはり、APICHA のクリニックに展示しています。Activity は大変人気があり100名以上の方に参加して頂きました。

8月8日には、Community Celebrating and Health Fair が APICHA の Queens、Jackson Heights office にて催され、多くの地元の家族連れの方たちに参加して頂き、家族の方みんなの、健康管理の必要性和医療サービスの紹介がされました。

## Care the World (ケア・ワールド)

Care the World では海外にお住いの日本人ご家族の生活面、精神面、医療面、教育面でのサポート行っております。

**メンタルヘルス カウンセラー**として・・・国際結婚のカップルからの相談を受けることが多いのですが、今では日本人妻を持つアメリカ人夫からの個人相談も増えています。最近のケースで気がつくことはアメリカ人の夫はことばで自分の思いや要望をダイレクトに表現するのに対して、日本人妻はどちらかというと、相手に自分の思いを察してもらいたいと願う傾向が強いように思えます。アメリカ人夫からするとコミュニケーションの問題ではないかと察するものの、そこにはやはり文化や習慣、さらには価値観の違いも垣間見られていることに気づきます。

**医療通訳士**としては・・・すぐ治療が必要とされない疾患において、日本人の多くは一時帰国、または本帰国後にと治療を先延ばしにする患者さんが多くいます。理由としてはやはりことばの問題、さらにはアメリカの治療法に納得できない、アメリカ人の先生を信頼できない、また医療保険との兼ね合いもあります。医療通訳士として、症状、診断、治療などの通訳もすることながら、医療費の心配をされる患者さんも多いため、医療保険の知識も求められます。

**海外出産・育児コンサルタント**として・・・「世界から学ぶ幸せな子育て」の本を20冊ほどシアトルにある「杉の子スクール」に贈呈いたしました。また「世界から学ぶ幸せな子育て」の eBook 版が Amazon.com から求められるようになりましたので、お知らせいたします。

ノーラ・コーリ

[www.caretheworld.com](http://www.caretheworld.com)

<https://norakohri.hatenablog.com/>

## NY 邦人メンタルヘルスネットワーク・JAMSNET ワールドメンタルヘルスネットワーク

報告日：2026 年 8 月      前回定例会（2025 年 5 月）からの活動報告

### メーリングリストによる連携協力：

それぞれのメーリングリストでメンバー同士の情報交換を常時行っています。海外移転に際するクライアントのリファーマル情報や専門情報の共有をしています。

### JAMSNET-USA ホームページでの NY 邦人メンタルヘルスネットワーク有志による無料メール・電話相談：

子どもに関する相談は NY 日本人教育審議会教育相談室でバーンズと森が、DV に関する相談は WOMAN KIND の永尾氏が、それ以外の大人の相談は他のメンバーが有志で受け付けています。

### JAMSNET ワールドメンタルヘルスネットワーク第 2 回各地代表者会議：

米国東部時間 6 月 13 日午前 8 時から、カナダ、日本、ドイツ、フランス、シンガポール、米国の代表者会議をオンラインで行いました。各地からの現状の報告と今後の課題についてのアップデートがありました。またメンバー情報の共有についてなど、今後のメンバー同士の連携協力をはかるための方法についても話し合いました。

### 今後の予定：

- 第 2 回 JAMSNET ワールドメンタルヘルスネットワーク総会が 10 月 18 日にカナダのメンタルヘルス委員会の主催で行われます。内容としてはメンタルヘルス臨床家対象のパネルディスカッション形式の発表他が予定されています。
- ニューヨーク邦人メンタルヘルスネットワークの主催で、9 月 18 日に「草間彌生消滅と再生の無限のプロセスを通して生き抜いたアーティスト」と題するワークショップを行います。ニューヨークにある高名な精神分析所で長年スーパーバイザーをされている精神分析家、Dr. Ernesto Mujica をお迎えし、ケース発表や peer consultation の時間も設ける形で行う予定です。

## JASSI (Japanese American Social Services, Inc.)

### 【活動報告】

#### 現在継続中のプログラム

##### ・Hotline Program

JASSI のホットライン・プログラムでは、英語と日本語にて電話、Eメールや面談による情報提供、各種機関の紹介などのサービスを提供しています。必要に応じて、危機介入やケースアシスタンスも行っています。

##### ・Health Navigator Program

JASSI には現在、ニューヨーク州認定の保険申請カウンセラーが3名在籍しており、ニューヨーク州在住の方を対象に、公的健康保険の新規加入や更新手続きに関する支援を無料で提供しています。また、65歳を迎える方からの Medicare や Medicare Savings Program などに関する相談にも対応しています。

##### ・Senior Program

60歳以上の方を対象に、電話、Eメール、面談による情報提供や各種機関の紹介、ケースアシスタンス、自宅訪問、フレンドリービジットなどを行っています。

また、2026年8月より、ニューヨーク州在住の60歳以上の方を対象としたシニア向けIT教室を開始しました。スマートフォン初心者を対象とした少人数制のクラスで、基本操作、テキストやEメール、写真、インターネット検索、LINEなど、日常生活に役立つスマートフォンの使い方を日本語で学んでいただいています。

##### ・Community Outreach Program

JASSI の活動・プログラムの紹介や公衆教育を行っています。ウェブサイト、JASSI Reports、Eニュースレター、Facebook、X（旧 Twitter）、日系オンライン掲示板、日系新聞やメディアなどを通じて、JASSI の活動や生活に役立つ福祉情報を発信しています。

## Sanctuary for Families

引き続き hybrid にてカウンセリングや法律相談をはじめ様々なサービスを提供。

現在、秋に向けて mindfulness と arts & craft を織り交ぜたグループを企画開催

予定。arts & craft の一環で Turkish Lamp を作成予定。Lamp は多くの文化や宗教において知恵、導き、神聖な存在、啓発、希望等々の比喩的な意味もあることから今回 Turkish Lamp を取り入れることに。見た目より簡単に作成できるが、集中力も必要とされ瞑想的な要素もあり、精神リラックスも期待できる。そして美しい作品を作り上げる達成感も参加者に感じてもらえればと思う。Lamp 完成後には点灯式も行う予定。参加者はお手製の Lamp を自宅に持ち帰り、Lamp が心の拠り所や導となるだけでなく、点灯する度に自己の持つ強さや知恵、創造力を思い出し呼び起こすきっかけになれば幸いである。

「助け合って100年」ニューヨーク日系人会/JAA



1. オフィスは月曜日から金曜日、午前9時から午後5時まで、in person や電話での相談を随時受け、各専門機関への紹介を行っています。
2. 毎月、日本人の弁護士による日本語での電話無料法律相談室（移民法、相続・遺言、諸問題）を行っています。
3. グリーンカードの再新 Renewal 、米国籍の方への日本の年金受給権者状況届の提出、メディケアやソーシャルセキュリティーベネフィット申請手続き支援。
4. シニアへのお食事会/敬老会を2026年6月―8月に間5回の敬老会を開催しました。7月23日は土用の丑の日としてうなぎの蒲焼ランチを提供しました。会場での会食とピックアップ&デリバリーで、毎回120個前後のお弁当を用意しています。日本語の懐かしい歌や毎月のお誕生会を行っています。
5. 5月27日第56回 JAA 奨学金授与晚餐会をハーバードクラブで開催。今年の秋から大学に進学する16人の学生と4人の大学院生に総額\$122,500 を授与しました。
6. 6月13日夏のフリーマーケットを開催。
7. 7月11日「第10回セタフェスティバル」@ Carl Schurz Park で、片平聡大使を迎えて開催しました。NY 混声コーラスの歌声で始まり、折紙、BON ダンサー指導の盆踊りと続き、ニューヨーカーもゆかたなどを着て楽しみました。The Amateur Astronomers Association of NY の協力で、望遠鏡で大空の星を身近に見ることが出来ました。

8. 第20回秋のヘルスフェア（9月4日からの10月9日）の準備が完了。週刊NY生活8月22日号に、記事広告を掲載しました。

## 東京ーフロストバレーYMCA パートナーシップ

2026.8.27

### 1. 春のリーダートレーニング

日程：5月22日（金）～27日（月）

メモリアルデーの連休を利用してこの夏サマースタッフとして参加予定の高校生、大学生を対象にしたトレーニングをフロストバレーYMCAで開催し、25名が参加した（別紙ウェブサイトには報告書あり）。企画経費補助としてJAMSNETより\$350の支援を受け、貸切バス代の一部として利用した。

### 2. サマーキャンプ

日本に縁のある子どもたちを対象にした長期キャンプを開催した。6月28日から8月21日まで13日間のキャンプを4セッション行い、合計258名の参加があった。ネブラスカ、イリノイ、韓国、日本など、遠方からの参加者もいた。高校生14名がジュニアカウンセラーとして参加し、18歳以上のスタッフ29名が参加した。

### 3. 日本文化紹介プログラム

8月24日から25日

毎夏フロストバレーで開催されるファミリーキャンプに日本文化紹介のワークショップを開催している。今年は「日本庭園の剪定」を題材に行う。

### 4. 秋のファミリーキャンプ

10月16日から18日

紅葉の美しいフロストバレーで各回5家族限定で開催される。WiFiから離れ大自然の中で家族でキャンプを楽しむ。アップルサイダー作りやボート&カヌー、アーチェリーなど様々なアクティビティを用意している。

## JB Line

2026 年 6 月～2026 年 8 月

以下の活動を継続しています。

① 日英対応サポートライン

② ケースマネジメント

③ シニアサポート

- a. ふれあい訪問：毎週1～2回のボランティアによるおしゃべり訪問
- b. サポートグループ：おしゃべりの会「わ」の会、歌の会、フィットネス
- c. 長寿お祝いギフト：2026年の特別企画
- d. ニューイングランド・シニアサポートプログラム：MA州以外の郊外へのアプローチ

④ 親子支援

- a. はじめての子育てサポートグループ（妊婦～1歳未満対象）： 毎月
- b. 6/13 対面子育て広場：紙芝居師さん3名とのコラボ。とても楽しい会になりました。
- c. 7/7 未就学児オンラインMeetUp（1～5歳児対象）第2回「偏食の悩みについて」
- d. 8/28 オンラインMeetUp（学童期対象）「習い事、趣味について 一親も子どもこちらでハマっていることについて話そうー」
- e. 産後相談

⑤ 郊外支援： 6/6 MA州西部のアーモスト日本語補習校の夏祭りに、おむすび交流会Miniとしてお邪魔しました。

6月～8月

- ニュースレター：6月末に発行

- 8/22 ボランティア交流会：今年は夏に交流の機会を設けました。

以上

## NY de Volunteer

報告日：2026 年 8 月 18 日

報告期間：2026 年 3 月～8 月現在

私たちはニューヨークでのボランティア活動を通じて、社会貢献の最初の一步を踏み出すきっかけを提供し、社会課題の解決に向けて自発的に考え、行動するチェンジメーカーを社会に送り出すことを目標に活動しています。

特に、異文化の中で生活する在留邦人学生や次世代の方々に対し、市民参画やボランティア活動を軸としたプログラムを提供することで、社会的な繋がりや自己肯定感を高め、心身の健康的な成長をサポートしています。

## I. 活動報告

### (I) Global Leadership Study Tour

3 月 18 日に、アメリカ自然史博物館において、国際交流教育の一環として日本から訪れた神奈川県立横浜翠嵐高等学校の生徒 20 人と、ニューヨークの大学生や社会人 26 人による、交流プログラムを実施しました。当日は複数のチームに分かれて、スカベンジャーハント（※）をしながら館内を回りました。学校単独の訪問ではどうしても「見て終わり」になりがちですが、ニューヨークの大学生や社会人とのコミュニケーションを通じて、生徒の「生きた英語力」と「多文化への適応力」を養うことが出来ました。

※スカベンジャーハント：あらかじめ決められたお題やリストに沿って、指定されたアイテムを探し出したり、写真に撮ったりして、その数や早さを競う参加型ゲーム



## (2) NYPL（ニューヨーク公共図書館）日本語講座

5月から8月にかけてスタブロス図書館で開催されたニューヨーク公共図書館主催の日本語初級講座（全10回）において、日本語ネイティブとして講師のサポートを行いました。

講座では、日本の文化に関する説明も交えながら、平仮名・片仮名の読み書きや、簡単な日常表現を取り扱いました。毎回15～20名程度の生徒が参加し、熱心に講師の話に耳を傾けていました。アシスタントとして日本語の発音のお手本を示したり、生徒からの質問に答えたりしながら、学習をサポートしました。

## (3) コロンビア大学、ニューヨーク大学の学生との言語交流

コロンビア大学が主催する、日本語を学ぶ大学生と日本語母語話者が交流する「日本語チャットクラブ」へ、日本人ボランティアを派遣しています。4月9日及び5月1日には、それぞれ約5名のボランティアが参加しました。毎回募集開始から数時間で定員が埋まるほど人気が高く、笑顔があふれるあたたかな交流の場となっています。

また、5月1日には「コロンビア大学日本語4年生クラスのプロジェクト発表会」も実施されました。自身の専攻や研究テーマに関する学生の発表を聞き、日本語でフィードバックや質疑応答を行うボランティアを募集し、約15名のボランティアが参加しました。

3月11日及び4月22日には、ニューヨーク大学の学生との日本語会話の授業がオンラインで実施され、それぞれ約10名のボランティアが参加しました。

互いの言語や文化に興味を持ちながら、学び合い・励まし合う時間を通して、参加者同士のつながりも少しずつ広がっています。

#### (4) フリーペーパー『Daily Sun』での連載

この連載を通じて、ニューヨーク在住の日本人の皆様（個人・企業を問わず）が、社会貢献により一層関心を持ち、行動に移すきっかけとなれればと願っています。

第11回及び12回では、(1)の「Global Leadership Study Tour」について、当日の様子を含めて詳しく紹介しています。

▼過去の配信分を含む記事一覧はこちら：

[https://www.dailysunny.com/category/column/ny-de-volunteer/#google\\_vignette](https://www.dailysunny.com/category/column/ny-de-volunteer/#google_vignette)

## 2. 今後の予定

### (1) Global Leadership Study Tour

10月9日に、石川県の金沢泉丘高等学校の高校生約40名を迎え、ニューヨークのIT企業と協力して、グローバルキャリア教育プログラムを実施します。

引き続き、様々な活動を企画中です。

公式SNSでは、ニューヨークでのボランティア活動の魅力やイベント情報を配信中！  
たくさんのフォロー&いいねをお待ちしています♪

Instagram：@nydevolunteer

<https://www.instagram.com/nydevolunteer/>

Facebook：NY de Volunteer (JPN)

<https://www.facebook.com/NyDeVolunteerjpn>

## 日米ケア活動報告

2026年6-8月

日米ケアは日本とつながりのある方の心の健康を促進するための活動を行っています。  
メンバーは精神科医、臨床心理士、ソーシャルワーカー、サイコセラピストなど、主に心のケアに関わる資格を持つ者で構成されています。

1. 月例心理臨床コンサルテーション 開催

2. 日本語を話す日米ケアメンバーセラピスト・精神科医をリサーチ可能なディレクトリー公開開始 <https://jp.nichibeicare.blog/>

## ニューヨークすくすく会・お茶会

活動報告（2026年1月～2026年8月分）

2026年1月27日 JCOP 2025 award reception に出席

2026年1月29日 Baking lesson by 入江 Yuriko 先生

2026年2月1日 Board meeting

2026年3月12日 Baking lesson by 入江 Yuriko 先生

2026年4月24日 すくすくお茶会 親子リトミック&看護師との子育て相談会

2026年4月30日 妊婦さんとパートナーのためのプリママ講座 @Autumn ヘルス

2026年5月3日 心肺蘇生法ワークショップ @Sakura ヘルス

2026年5月14日 Baking lesson by 入江 Yuriko 先生

2026年6月5日 すくすくお茶会 ～Picnic～ in-person event in Leewood park, Westchester

2026年6月7日 Board meeting

Others:

Rina Hayashi, an honorary volunteer and a core member for NYSK over the years completed the NYSK brochure. This is to be placed at the consulate or any potential office or collaborative organizations.

### 「すくすくお茶会」ゆりこ先生のベーキングレッスン

助産師による託児付きお菓子教室＋小児科看護師による家庭内での事故予防についての講義。また育児で占拠されている日常をゆっくりベーキングレッスンするリラックスの時間にし、かつお母さま同士、お子さん同士の交流を深め横の繋がりを作る、子育ての悩みを聞いて貰ったり他人の体験談を聞く機会を作ることを目的としています。

講師:Yuriko (パティシエ)

ボランティア：林里奈、北川節子、小林弥生、Yeh 亜美、新井明日香

場所:Les Confiseries de YURIKO 講師宅 (Westchester)

第1回 2026年1月29日 参加者:親子5組計10名

第2回 2026年3月12日 参加者:親子4組計8名(1組欠席)

第3回 2026年5月14日 参加者:親子4組計8名(1組欠席)

### 「すくすくお茶会～親子リトミック」

親子リトミック&看護師との子育て相談会

(Mommy and Me Music Class and Parenting Get-Together)

**Instructors:** Yoshiko Watanabe (Music Teacher), Yumi Mori (Nurse), Rina Hayashi (Support)

**Date:** Monday, April 24th

**Fee:** Free

Participant: 23 名

### すくすく会主催(2026 年 1 月～)

2026 年(4 月 30 日) 妊婦さんとパートナーのためのプリママ講座 Zoom ウェビナー  
Sakura health

産婦人科医からは妊娠から出産への流れやアドバイスを、小児科医からは出産後について、助産師・授乳コンサルタントからは母子ともに幸せに過ごせる母乳育児の方法等について講義

場所: Zoom

講師: Dr.Maki Kano, Dr,Mio Sawai, Hiromi Shimba CNM

参加者: 22 名

2026 年 5 月 3 日(日) 心肺蘇生法ワークショップ JAA ホールにて Sakura Health

対面にて成人と子供の心肺蘇生法、喉に物を詰まらせた場合の対処法についての講座を開催

場所: JAA

講師: Dr.Maki Kano, Dr,Mio Sawai, Dr.Kana Chin, Rina Hayashi, Mariko Yoo

参加者: 親子 13 組 18 名

### 今後の予定

#### 「すくすく会主催」

2026 年 9 月 8 日 妊婦さんとパートナーのためのプリママ講座 @Autumn ヘルス

2026 年 9 月 27 日 心肺蘇生法ワークショップ @Autumn ヘルス

2026 年 10-11 月      ヘルスウェビナー by    小児脳神経内科 Dr.Kyoko Fukahori  
Univ. Pittsburgh

2026 年 10-11 月      ヘルスウェビナー by    小児救急医 Dr.Mika Iwano Univ.  
Arizona

### 「お茶会」

2026 年 10 月 9 日    すくすくお茶会   バレエダンサー Isabella さんと親子触れ合いダンス

2026 年 10 月 19 日    すくすくお茶会   ～Halloween おやこ運動会～      in-person  
event

## 折り紙療法協会(OTA)

### OTA 6月～8月 2026年 活動報告 (OTA June-August 2026 Activity Report)

| 番号 | 日時                                          | 場所                                        | イベント                                    | 主催者                           | 備考                                         | 詳細と振り返り                                                                                                                                                                                                                                             |
|----|---------------------------------------------|-------------------------------------------|-----------------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 6月26日(金)<br>米国東部時間<br>11:00～11:40           | Zoom ワークショップ                              | OTA オンライン 6月                            | OTA                           | 講師とボランティア:<br>小林利子、ホン、竜雄                   | 利子は自書からセミを教え、ホンは動画リンクからクワガタの折り方を教えた。どちらも伝承折り紙である。                                                                                                                                                                                                   |
| 2  | 7月11日(土)<br>17:00～20:30                     | ニューヨーク市イーストサイド川沿いのカール・シュルツ公園              | セタ・星祭り 2026                             | JAA(ニューヨーク日系人会) & アマチュア天文学者協会 | 小林利子、ホン、岡田登志子、カミラ、ネンナ、ノディン<br>およびJAAボランティア | 124枚以上の短冊を笹の枝に吊るし、折り紙の舟、ハート、セミ、フライドポテトなどを折るために100枚以上の紙を使用。家族と子どもたちは、折り紙を折り、願いの短冊を書いて楽しんだ。                                                                                                                                                           |
| 3  | 7月18日(土)<br>9:30～11:00                      | ニュージャージー州グレートノッチのフォーシーズンズ                 | セタ・星祭り 2026                             | OTA & 脳セラピー折り紙                | 小林利子、ホン、カミラ                                | フォーシーズンズの住民にセタイイベントを紹介。PowerPointスライドを使って、セタ(チーシー)発祥の地である中国、韓国のセタ(チルソク)、セタ祭りが発展した日本の3カ国の歴史を説明。その後、ランタンを折り、小枝に短冊を20枚ほど吊るした。                                                                                                                          |
| 4  | 7月24日(金)<br>18:00～21:30                     | ニューヨーク市フラッシングのシティ・フィールド                   | ジャパニーズ・ヘリテージ・ナイト<br>(LAドジャース VS NY メッツ) | JAA                           | 小林利子、みきこ                                   | 一緒に折り紙を折るために約100人が訪れた。男の子と父親、姉妹、友人同士など、全員が折り紙を楽しんだ。                                                                                                                                                                                                 |
| 5  | 8月2日(日)および<br>5日(水)<br>(準備は17:00開始、開場18:00) | ニューヨーク市の立正佼成会ダルマセンター                      | 宗教・宗派を超えた平和の集い 2026                     | 平和ファウンデーション                   | 小林利子、岡田登志子、みきこ、ゆりこ                         | 平和への折りを込めて、折り紙の鶴、蓮、鳩で会場を装飾し、来場者に折り紙を配った。来場者は短冊に平和へのメッセージを書き、小枝に吊るした。                                                                                                                                                                                |
| 6  | 8月20(木)～23日(日)                              | ニューヨーク市ジェイコブ・ジャーパービス・センターでのアニメNYC フェスティバル | JAAブース 折り紙テーブル                          | JAA                           | 小林利子、ホン、あいこ、えみこ、ノディン                       | 鶴、簡単な鶴、鳥、ハート、ピカチュウ、着物などの折り方を教えた。バッジの数が限られていたため各日につきボランティアは1人のみ参加。訪問者が難しそうだからと折りたがらなかった場合は、折ってあるものをあげた。                                                                                                                                              |
| 7  | 6月～8月                                       | オンライン                                     | 進行中のプロジェクト                              | OTA                           | 小林利子                                       | 1. 小林利子著『脳セラピー折り紙』に掲載されているモデルやインスピレーションを展示インスタレーションに使用することを許可した。<br>2. 青少年向けプログラムとしての折り紙プログラム開発に関するコンサルテーション。<br>3. 平和ファウンデーションとの共同で、中秋の名月の際に「折り紙で平和を折る」というプログラムを開発中。<br>4. ISPS-USの年次カンファレンスへのプロポーザルが採択された。<br>5. JAFLAは日本語教育としての折り紙コンサルテーションを継続中。 |

## ニューヨーク日本人教育審議会教育相談室

(2026 年 5 月 7 日～2026 年 8 月 16 日)

前回 (2026 年 5 月) 以降の活動報告をいたします。

### 1) 無料電話・メール相談

- 相談内容は、特別支援サービスを米国でどのように受けられるかという問い合わせや、学習や 学校適応の相談、バイリンガルの子育て（とくに言語に関して）不登校あるいは登校しぶり、 発達障害の疑いに関しての問い合わせが依然として中心になっています。米国の special education system をご説明して、保護者からのリファールの仕方もご案内しています。
- 5～6月は現地校の年度末でもあり、小学校から中学校、中学校から高校、プリスクールから キンダーガーデンへという進級にともなう transition についての心配の相談もありました。
- 9月の新学期に合わせて転居してくる方も多く、渡米を前に日本からの問い合わせもありました。また、現地校の終了を待って帰国される方も多く、日本の学校選びに関する相談も数件 ありました。
- 7月8月は夏休みで相談件数も減ってはいますが、ところどころ、問い合わせが入っています。
- 通常無料電話相談の他に、メール相談も引き続き行なっています。

### 2) 面接相談

- 基本的に相談室での面談をしています。ただ、オンラインの利便性も活用してご希望によってオンラインでも行っています。

### 3) その他の活動

- 9月5日にニューヨーク日本人学校、ニュージャージー日本人学校の教職員対象の研修会を実施 します。Central Connecticut State University の竹前セルズ奈津子先生と当相談室のバーンズが「学びのユニバーサルデザイン (UDL)」についてのワークショップを行います。UDL は、学習指導 要領で提唱する「個別最適の深い学び」を実現するために有効なエビデンスに基づいた考え方の枠 組みとして、国際的にも認識されているものです。
- 秋のヘルスフェアの一環で、9月17日（木）にオンライン無料教育相談を開催します。

・秋のヘルスフェアで、もう一つ、9月24日（木）にアップルタイムとの共催で「叱らない子育て」というタイトルでオンライン講演会を予定しています。

### 〈オブザーバー参加〉

Japanese Nurses Association of America (JNAA) (米国日本人看護協会)

報告対象期間：2026年5月15日～2026年8月

作成日：2026年8月20日

作成者：福岡由紀子

### 活動内容

#### 1. オンラインによる定例ミーティング

開催日：毎月1回（6月～8月の間で計3回）

開催方法：オンライン

安定した活動の継続と今後のさらなる発展を目的として、毎月1回、看護師6名による定例ミーティングを開催した。定例会議では、これまでの活動状況や課題について情報共有を行うとともに、今後の活動方針や具体的な取り組みについて意見交換を行った。

特に、新たに企画する看護師向けイベントについて、対象者や内容、実施方法、今後の方向性などを検討し、より多くの看護師が参加し交流や学びの機会につながるよう、具体的な企画づくりを進めた。また、活動の認知度を高め、継続的に情報を発信していくため、ホームページの作成や活動を象徴するロゴの制作についても話し合い、団体としての発信基盤の整備を進めた。

#### 2. 第1回看護セミナー「看護師のレジメの書き方」開催開催日：2026年6月17日（水）

開催方法：オンライン

参加者人数：12名（開催側含む）

本団体のメンバーであり、現役看護師、大学講師でもある岩間恵子氏によるアメリカで看護師として就職・転職する際に重要となるレジメ（Resume）の書き方の講義を開催した。

講義では、日本の履歴書とは異なるアメリカのレジメの書式や構成、自己PRの方法について、アメリカの採用担当者に自身の経験や能力を効果的に伝えるためのポイントを中心に解説した。

特に、これまでの看護経験をどのように整理し、自分の強みや専門的なスキルをどのようにアピールするかについて、具体的な事例を交えながら説明した。また、単にこれまでの職歴を並べるのではなく、応募するポジションや医療機関に合わせてレジメの内容を工夫することの重要性についても紹介した。参加者からは、アメリカと日本の履歴書の違いや、これまでの看護師としての経験を英語でどのように表現し、採用担当者に効果的に伝えるべきかについて、質問や関心が寄せられた。

米国日本人看護協会企画  
第1回看護師向けセミナー

オンラインで学べる/  
看護師の  
レジメの書き方

参加  
無料

6.17(水)  
8-9pm EST

アメリカでの就職を目指す方へ向けた  
「看護師のレジメ(履歴書)の書き方」  
セミナーを開催いたします。

アメリカでの就職活動では、日本の履歴書とは異なるフォーマットや表現方法が求められます。本セミナーでは、採用担当者に効果的にアピールできるResumeの作成方法を基礎から分かりやすく解説します。

お申込み方法  
下記QRコードをスキャンし、フォームに必要事項を記入のうえお申込みください。

講師 岩間恵子氏  
PhD, MSN, RN, CCRN  
NY州マウントサイナイ・モーニングサイド病院 Cardiac ICU看護師 × Pace University看護学部講師。  
NYの最前線で臨床に立ちながら、大学では未来の看護師を育成。レジメ作成指導の経験もあり、医療スキルからキャリア形成まで幅広くサポートする「現場主義」の看護教育者。

皆さまのご参加をお待ちしております！

Japanese Nurses Association of America (JNAA)  
Email: fukuokay@zohomail.com

## 今後の予定

1. 第2回看護セミナー「看護師のための面接対策セミナー」開催予定  
開催予定日：9月2日(水) 8-9時
2. ニューヨーク日系人会主催 第18回 秋のサクラヘルスフェア参加予定  
開催予定日：9月27日(日) 13-16時

- a. 「今日からできる！腰・ひざにやさしい体の動かし方」（1 時間）
- b. 「看護師と健康&ほっと一息タイム」（2 時間）

以上

以上、17 団体から報告